

事業者支援に関する取組事例を皮切りに、産学金連携事業実例の紹介、行政の立場からの地域創生と産学官金連携のあり方について講演をいただくとともに、「地域金融・産業界が大学との連携取組に期待するもの」と題して、論じます。

産学金連携シンポジウム

【一地方創生における産学金連携取組の重要性と今後の展望一】

主催：産学連携学会 東北・北関東支部

共催：茨城大学社会連携センター

後援：株式会社常陽銀行、産学連携学会、学金連携システム研究会

○開催日：平成29年3月15日（水） 14:30～17:20

○場 所：茨城大学水戸キャンパス図書館3F「ライブラリーホール」

○参加料：無料 懇親会実施予定（茨苑食堂）2,000円／1人

○申込先：以下のURLに入ってください

<http://kokucheese.com/event/index/454444/>

○プログラム

総合司会：茨城大学 澤田芳郎

14:30 学会挨拶：群馬大学 伊藤 正実

（産学連携学会 東北・北関東支部代表）

茨城大学挨拶：茨城大学 理事・社会連携センター長 影山 俊男

（第一部）事例発表

14:45 事例発表①『茨城大学における“企業対大学”連携事業取組』

ー茨城大学 社会連携センター 副センター長 金野 満

(14:45～15:05)

事例発表②『地方銀行における産学官金連携の取組

～常陽銀行におけるものづくり企業支援プロジェクトについて～』

ー株式会社常陽銀行 地域協創部 執行役員部長 池田 重人

(15:05～15:25)

事例発表③『地域連携の枠組みを利用した計測技術の標準化』

ー株式会社ベテル ハドソン研究所 主任研究員 羽鳥 仁人

(15:25～15:45)

事例発表④『工業技術センターにおける産官連携取組事例について
の紹介』

ー茨城県工業技術センター センター長 武者 也寸志

(15:45～16:05)

休憩：15分

(第二部) パネルディスカッション

16:30 パネルディスカッション(16:20～17:20)

テーマ：地域金融・産業界が大学との連携に期待すること (仮)

モデレータ：山形大学 小野浩幸 (産学連携学会 会長)

パネリスト：第一部登壇者

閉会挨拶 産学連携学会

以上